

地域再生基盤強化交付金事後評価 評価書

1 地域再生計画の名称

魅力あふれる地域 あすの活力を育む うつのみやのまちづくり計画

2 地域再生計画の作成主体

栃木県，宇都宮市

3 地域再生計画の区域

宇都宮市の全域

4 計画期間

平成19年度～平成23年度

5 評価主体

宇都宮市

6 目標

【概要】

市道整備による工業団地等へのアクセス強化により，生産・産業地域と消費地域とのネットワークの充実を図り，人・モノ・情報の地域間交流の活性化を図る。

また，林道整備を行ない，既存民間林の間伐区域を拡大させることで，適正管理林の増加と森林機能回復を促し，都市部と農山村間の交流促進，地域生活の質の向上，地域環境改善及び林業等地域産業の活性化を図る。

(目標1) 市街地から各地域間までのアクセスの向上

- ・宇都宮上三川ICから清原工業団地間（走行時間約3分間短縮）
- ・宇都宮工業団地から鹿沼工業団地間（走行時間約3分間短縮）
- ・上河内スマートICから中心市街地間（走行時間約5分間短縮）

(目標2) 森林整備による地域環境の改善

- ・利用区域内における森林整備面積を5%増加

(目標3) 観光入込客数の増加

- ・宇都宮市観光入込客数を従前値より5%増を図る

(目標4) 企業による立地促進

- ・テクノポリスセンター地区の分譲率100%誘致完了を目指す

7 地域再生基盤強化交付金を活用した事業

①事業主体

宇都宮市

②施設の種類

市道, 林道

③総事業量及び総事業費

| 施設の種類 | 整備延長 (k m) | 総事業費 (千円) |
|-------|------------|--------------|
| 市道 | 2. 6 | 9 4 0, 5 6 7 |
| 林道 | 0. 9 | 2 8, 2 2 4 |

8 目標に対する評価

(目標 1) 市街地から各地域間までのアクセスの向上

- ・宇都宮上三川 I C から清原工業団地間

目標：走行時間約 3 分間短縮 (市道 5 3 4 0 号線)

実測：事業中であるため未測定

- ・宇都宮工業団地から鹿沼工業団地間

目標：走行時間約 3 分間短縮 (市道 8 1 1 号線)

実測：

| 走行平均時間 (分) | | 調査結果 |
|--------------|--------------|----------|
| 事前調査 (H 1 9) | 事後調査 (H 2 4) | 短縮時間 (分) |
| 3 7 | 3 4 | 3 |

評価：目標を達成

- ・上河内スマート I C から中心市街地間

目標：走行時間約 5 分間短縮 (市道 1 3 3 7 1 号線)

実測：

| 走行平均時間 (分) | | 調査結果 |
|--------------|--------------|----------|
| 事前調査 (H 1 9) | 事後調査 (H 2 4) | 短縮時間 (分) |
| 2 9 | 2 5 | 4 |

評価：目標を概ね達成

(目標2) 森林整備による地域環境の改善

目標：利用区域内における森林整備面積を5%増加

(林道矢白線利用区域内森林98haの5%→4.9ha)

実測：

| 森林整備面積 (ha) | | 調査結果 |
|-------------|------------|-------------|
| 事前調査 (H19) | 事後調査 (H24) | 整備増加面積 (ha) |
| 1.6 | 14.8 | 13.1 |

評価：目標を達成

(目標3) 観光入込客数の増加

目標：宇都宮市観光入込客数を従前値より5%増を図る

(平成18年度観光客入込数13,202,700人の5%→660,135人)

実測：

| 観光客入込数 (人) | | 調査結果 |
|------------|------------|----------|
| 事前調査 (H18) | 事後調査 (H24) | 増加人数 (人) |
| 13,202,700 | 13,144,500 | -58,200 |

評価：目標を下回った

(目標4) 企業による立地促進

目標：テクノポリスセンター地区の分譲率100%誘致完了を目指す

実測：

| 分譲率 (%) 【事後調査 (H24)】 |
|----------------------|
| 60 |

*分譲率については,UR 所有地に限る

評価：目標には届かなかった

9 総合評価及び今後の方向性

本計画の事業である市道や林道の実施により、工業団地や中心市街地への交通の円滑化や利便性の向上、森林整備による地域環境の改善が図れたことから、おおむね目標は達成することが出来た。

今後は、未完了道路の事業を進め、更なる道路ネットワークの充実により、事業効果の発現を図りたい。

10 地域再生基盤強化交付金を活用した事業

④事業箇所図

